

セット内容

- 本体 × 1
- ポール × 1
- 設営用ガイドセット × 1
- ペグ（設営ガイド用）× 1
- ペグ（本体用）× 20
- 張綱 × 10
- 収納バッグ × 1



ランタンハンガーは “電池式専用” です

ガソリンやガスのランタンは吊るさないでください。
塗装の剥離や一酸化中毒の恐れがあります。



使用前に必ず取扱説明書を読み、 一度組み立て付属品の不足や破損がないか確認してください。

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避をして下さい。

⚠ 注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。
特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は褪色や生地劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地劣化をはやめます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

発売元

株式会社 カンセキ

〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
<http://www.tent-mark.com/>

MADE IN VIETNAM



サーカス TC ビッグ

Circus TC BIG

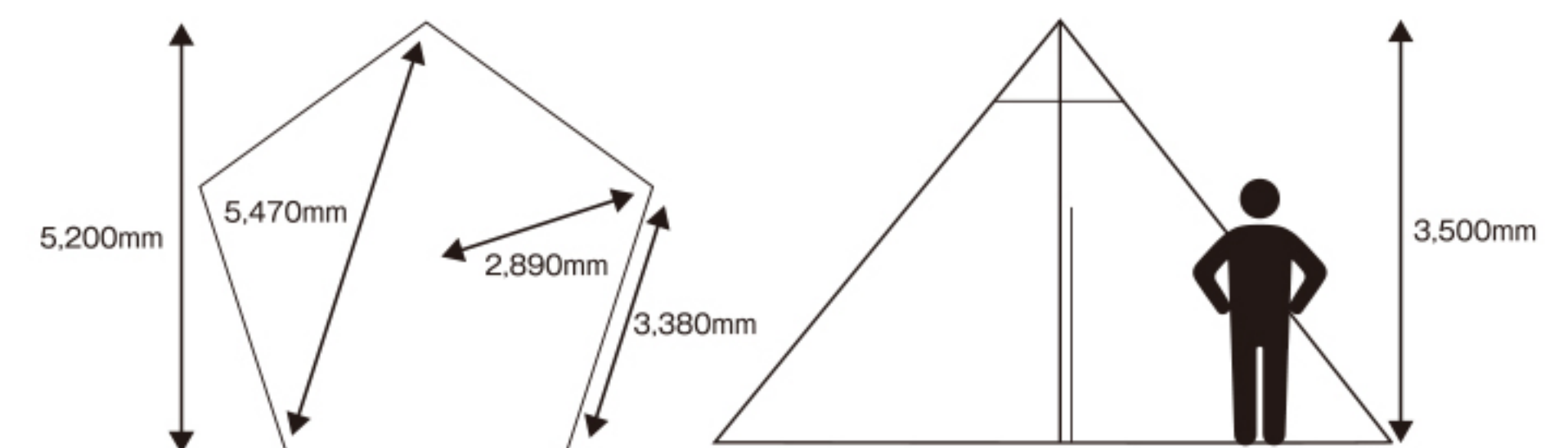
TENT

TM-200176

取扱説明書



製品サイズ



SPEC

- 品 番 / TM-200176
- 品 名 / サーカス TC ビッグ
- 素 材 / 本 体:コットン混紡生地(TC) (表面撥水加工)
マッドスカート: ポリエステル
メッシュ: ポリエステル強化メッシュ
ポール: スチール
- 収納サイズ / (約) 770 × 300 × 300 (高) mm
- 組立サイズ / (約) 5,470 × 5,200 × 3,500 (高) mm
- 重 量 / 総重量: (約) 17.82kg (ポール/ペグ/張り綱/収納ケース含む)
本体: (約) 11.36kg
収納ケース: (約) 530g
- 同 梱 物 / ポール、ペグ×21、張り綱×10、収納ケース×3

設営方法

1 設営前の確認

- セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
- 気象条件、地面の状況、設営の向きを考慮して設営場所を決定します。

2 設営ガイドを広げます

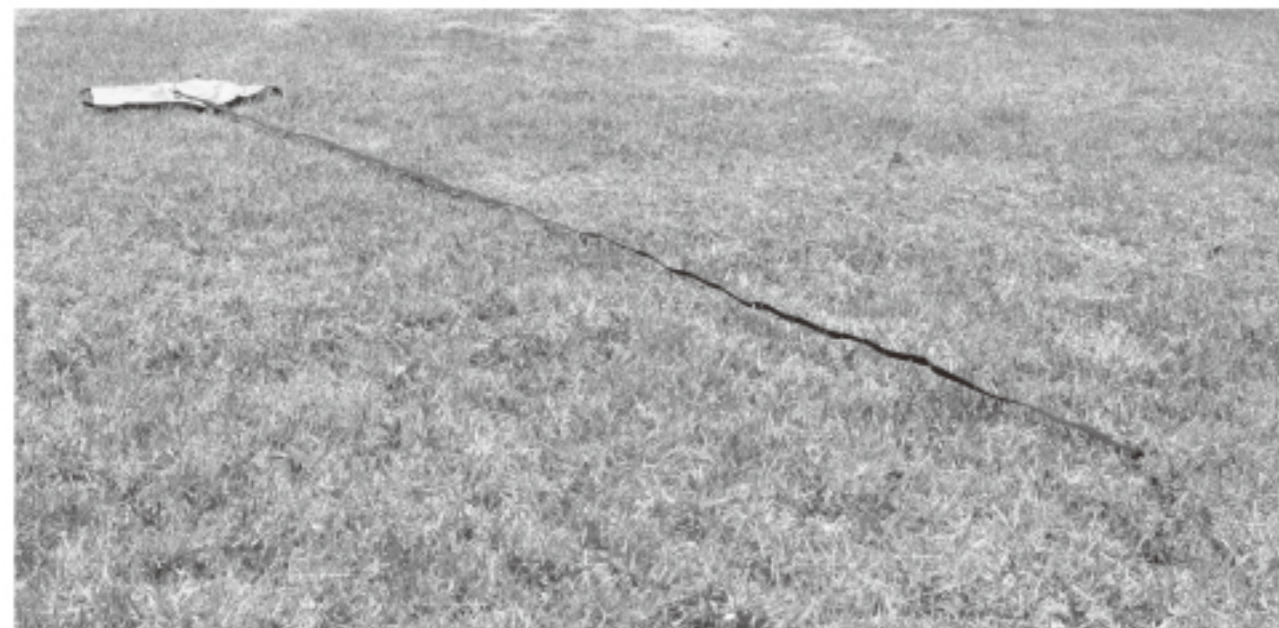
設営ガイドをテントを設営したい中心においてください。
5 角形のガイドの中心とナイロンテープのグロメットにペグをさします。ペグは赤のシールが張ってある物をお使いください。



ペグは赤のシールが貼ってある物をお使いください。

3 ペグを 5 箇所打ちます

テープを引っ張りループのところにペグを差し込みます。
ガイドの角に合わせこれを5箇所ペグを打ってください。



終わりましたらガイドを取り外してください。

4 天井部分のグラスファイバーポールをセットします

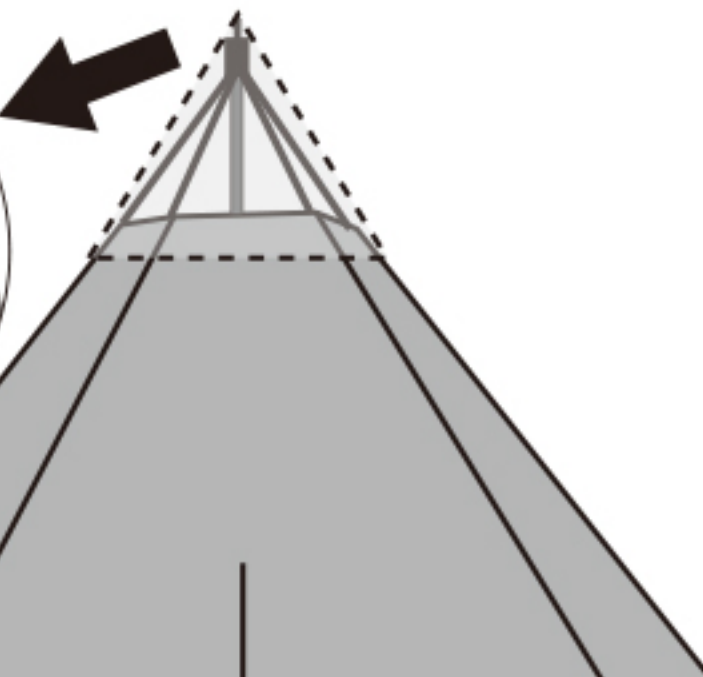
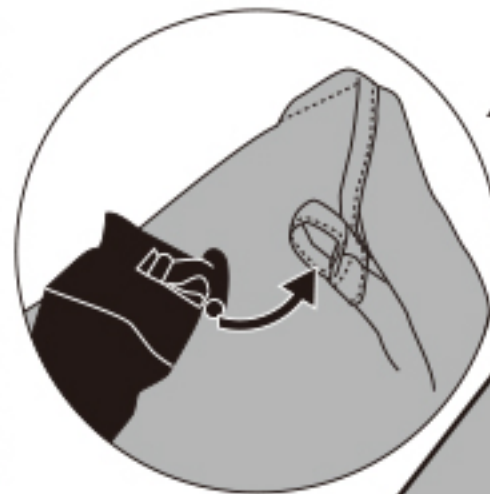
天上部分のグラスファイバーのポールを 5 角形になるようにセットします。1 本外れてるポールがありますので写真のようにマジックテープで固定します。



5 角形にする際ロープなど絡まないように注意してください。

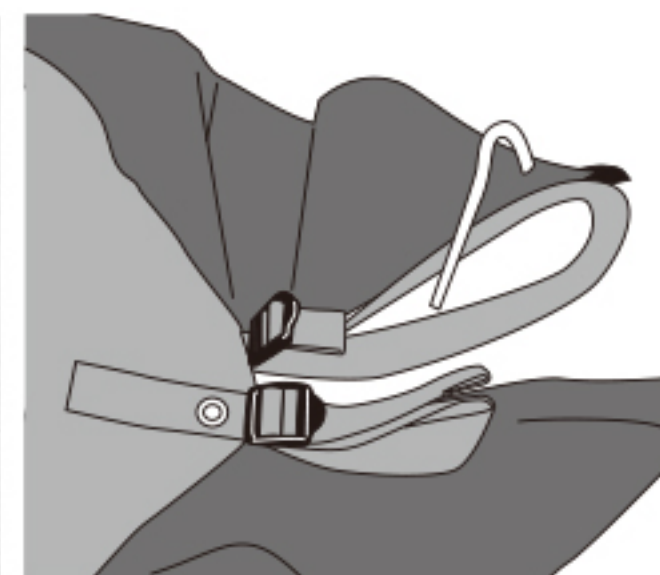
5 ポールの上端を挿すポケットについてるトグルをベンチレーター内側のループに接続します

※この作業は設営初回のみ行います。



6 幕本体を広げペグポイント 5 箇所をペグに引っ掛けます

茶色いテープ（2 箇所）がファスナー部分です。
引っ掛ける際はテープは最大に伸ばしてください。



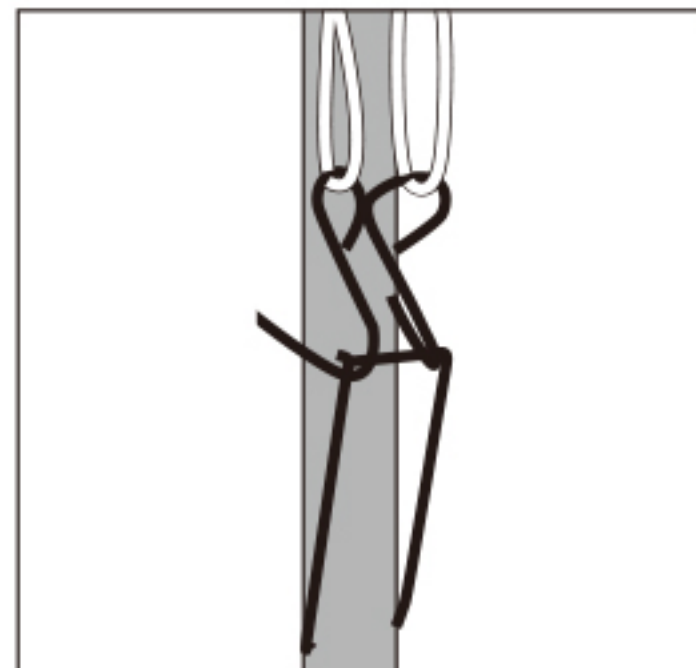
7 テント本体を立ち上げます

ポールを組みます。赤のシールが張ってある方が上になります。
テントのファスナーを開け、中に入りポール先端をテント上部の黒のポケットに差し込みます。
※ロープが絡まないよう十分気をつけてください。



8 ロープの先端についてるフックをポール下についてるフックに引っ掛けます

自在を上下に動かす事でテント上部ベンチレーターが開閉します。



9 張りの調整

ベンチレーターのセットが終わったらペグポイントのテープを引き張りを整えて下さい。

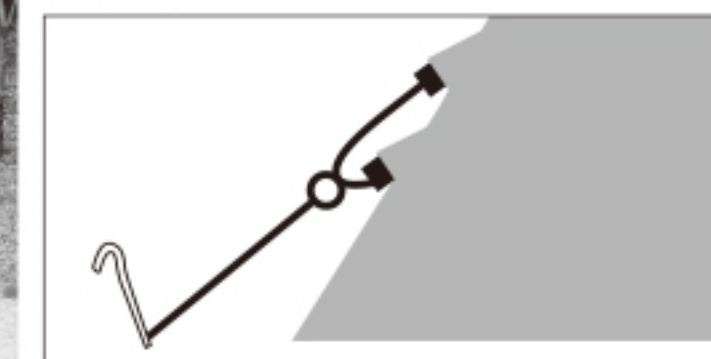


10 張り綱をセットします

張り綱を張れば完成です。
大きいテントで風を受けやすいですので設営時風が無くても必ずセットしてください。



リングのついた 2 又ロープをテントにつなぎ一本のロープでペグダウンします。



ワイドオープンテープの使い方

ファスナー上部についているワイドオープンテープ（前後 2 ヶ所）をペグポイントにセットすると入り口を大きく開けることができます。
※強風の際は使用しないでください。破損する恐れがございます。



最終確認



使用前にテント内外を一周し設営状況を確認してから使用してください。

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ☐ テントのゆがみ | ☐ 生地破損、フレームの変形 |
| ☐ 張り綱やテープのゆるみ | ☐ ペグの抜け |
| ☐ メインポールの傾き、ぐらつきがないこと | ☐ 収納袋などの収納 |
| ☐ テント内部の地面に鋭利な物がないこと | |

収納時のご注意

設営時に天井部分を 5 角形にしたグラスファイバーポールを必ず外してください。外さないと破損します。図のように束ねた状態で収納して下さい。



①マジックテープを外して下さい。



②一節づつ束ねる。



この様な状態にして収納して下さい。